

先輩インストラクターの声



西田 翔

汐田総合病院 離床インストラクター

数年前、私は離床ゼミナールの2期生を修了し、アドバイザーを経てインストラクターを取得しました。

インストラクターを取得して、良かった点は視野を広げ続けることができることだと感じています。インストラクター取得した後、私は講師コースを選択しています。アシスタントや講師を経験することができ、知識をブラッシュアップしたり、幅が広がっていると実感しています。

現在は総合病院で、学んだ事を活かして臨床に臨んでいます。また、臨床推論や論文読解力などを高めることを目的として、今年の春から大学院に入学しました。今振り返ると、インストラクターとして講師を経験したことが、「根拠のある説明をできるように心掛けたい」と考えるキッカケとなり、大学院に進学する道を与えてくれたと思います。臨床で悩むことは誰でも共通していることだと思います。知識を高めることは

決して容易なことではないことを痛感している現在ですが、インストラクター取得はその悩みを解決してくれる一つだと思います。



インストラクター試験の詳細は右のQRコード、または当会ホームページバナーよりご覧ください。

